

学校運営協議会会議録

学校名 桃井第四小学校

記録者 高橋 伸明

開催日時	令和6年9月19日(木) 18時00分～19時40分
開催場所	図書室
出席者(委員)	委員長、委員 9名
出席者(学校)	教員 8名
傍聴者人数	教育コーディネーター 2名

会議内容(次第順)

【報告事項】

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 卒業関連行事について<卒業対策委員会>
- 4 ももし祭りについて<ももし祭り運営委員会>

【協議事項】

「12/12拡大CS協議会に向けて」

主な意見

【報告・協議事項】

<会長挨拶>

ももし祭りから2週間が経ちました。ご協力ありがとうございました。

<校長挨拶>

ももし祭りありがとうございました。教員は入れ替わりがあります。初めて飲食のあるお祭りを見ることができました。今日は拡大CS協議会について、どのようにしていくか考えていきましょう。

<報告事項>

○卒業関連行事について

今年度は、感謝する会の開催を行わない。目的をはっきりすることが大切だと考えている。6年生を送る会にて、地域の方へ感謝の気持ちを伝えたいと考えている。

○ももし祭りについて

子供たちが少なかったと感じた。地域の方のお手伝いが多かった。教員も力を発揮していた。販売数の報告。地域・サーモンで新しい方が入ってくれたことが有難いと感じている。

<協議事項>

○「拡大CS協議会」に向けて

- *これまでの流れを、画面を通して確認。
- ・地域の方との関わりを生活・総合と照らして考えている。
- ・5年生の12月では厳しいと感じる。12月は6年生、5年生は学年末でもいいのではないか。
- ・6年生は多くの大人と関わる機会と捉えるのがよいと思う。
- ・5年生で行うことで、次の1年間が変わっていく。6年生ではそれに関しての振り返りができる。
- ・5年生が仮に2・3月実施だとすると、あまり小さなグループではなくてもよいのではないか。
→子供たちにとっての次年度の重点目標を聞いてもよいのではないか。
- ・5年生への投げかけにする。(6年生での活動を伝える機会となるように)
- ・継続していく意義があるかを検討した方がよい。
- ・CSは学校運営のサポーターから、社会の先輩として子供たちの応援団になるべきである。
「自分らしさ」の深掘りには意味があるのではないか。
- ・6年生にとって、6年間振り返る機会になるとよい。
- ・児童への事前準備はしていない。(しない予定である)
- ・5年生は3月中旬(3/13を軸に検討)。または、2/15(土)土曜公開時に。
- ・6年間の行事の掲示があるとよい。

次回の会議日程

日時	10月10日(木)18:00～
会場	図書室